

令和6年 5月 11日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団体名	いしきマルシェ実行委員会
まちづくり活動名	いしきマルシェ
活動地域	中川区 正色学区 下之一色に隣接する地域
活動の背景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 地域のこども食堂（いしき食堂）にて小規模マルシェが開催され、地域をより活性化させたい仲間が集まり結成された。
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。） ■目的 地域の多世代交流や活躍の場を創出して、下之一色を活気ある街に復活させる ■目標 いしきマルシェを地域移動型で開催する。年4回。 ■成果 地域への愛着を醸成します。これにより、地域の未来に対する思いやりと責任が生まれます。
活動内容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） 下之一色では高齢化や少子化が進み、多様な世代が共存する地域です。マルシェを通じて、多世代が交流し助け合える地域づくりを目指します。具体的な手順は、地域の町内と連携し場所を検討し、様々な行事や地域でマルシェを企画します。地域の声を聞きながら出展者を募り、開催します。さらに、地域の課題を抽出し、今後の発展につなげます。 4月 春マルシェ（実施済）7月 宵まつりマルシェ（正雲寺境内） 11月 秋マルシェ（開催地未定）1月 冬マルシェ（室内？）を開催する。

活動予定 期間	2024年 6月 ～ 2025年 2月	
助成金交付申請 額	50000円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
（活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） 下之一色町では、高齢化や少子化など様々な課題があります。中間世代が地域外で働く中、地域交流を深める場が必要です。また、地域の商店街が閉鎖し、地域の交流が希薄になっています。移動式のマルシェを通じて地域の交流を活性化し、地域の楽しい場を提供する取り組みが行われています。地域の人々が参加しやすく、夜間開催も検討されています。これにより、地域の活性化や住みよい街づくりが目指されています。 子育て世代がマルシェを通じて自己実現し、子どもたちも地域に愛着を持ち、地域の結束が強化されることが期待されています。これらの取り組みを通じて、共生社会の実現に向けた一歩が踏み出されています。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
（活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） 正色学区コミュニティーセンターにて地域の子ども食堂である「いしき食堂」から派生した形で「いしきマルシェ」は生まれました。これを発展させ、マルシェとしての活動を実現する取り組みとしては、具体的には以下の点が挙げられます： 1. マルシェの実施と場所確保： 地域の空き家や空き地、地域行事と組み合わせてマルシェを開催し、地域の活性化を図っています。過去2回の開催実績があり、今後も新たな場所での開催を検討しています。 2. メンバーとの連携： 約9名のメンバーが活動し、地域イベントとの合同開催や相互サポートにより人員不足を補っています。 3. 運営の補助と有料化への道筋： 助成金を利用してポスターチラシ作成や運営費用を補助してもらうが、今後は出店料を設定して有料化を視野に入れています。 4. 地域の参加促進： 商店街や特技を持つ地域の方々にも参加を呼びかけ、地域にマルシェが浸透するように活動しています。 これらの取り組みを通じて、地域の交流と活性化が促進され、地域の未来につながる良い取り組みが行われています。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか

(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)

学区内のマルシェ活動は地域の交流を促進し、新たな地域内の観光スポットや活動の場を創出する可能性があります。：

1. 地域内の空き地や境内を利用したマルシェの実施：学区内のさまざまな場所でマルシェを開催し、地域内の空き家、空き地問題にも注目されパーキング利用など解決の糸口が見つかる。
2. 地域の結束と川を挟んだ距離感の克服：マルシェ活動を通じて地域間の距離感をなくし、地域の結束を促進します。
3. 地域経済の活性化と地域の課題解決：マルシェを通じて起業のきっかけを提供し、地域経済の活性化や地域課題の解決に貢献します。

これらの取り組みにより、地域の交流や活性化が促進され、持続可能な地域の発展が期待されています。

- 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
正色学区連絡協議会 いしき食堂	開催場所の相談、地域住民の告知や募集活動の相談 テントや机の貸し出し

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1 ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2024	4	打合せ 第2回 いしきマルシェ	浅間社にて開催
	5	打合せ	開催場所、日時 決定 告知
	6	打合せ	出店者募集
	7	打合せ 第3回 いしきマルシェ 反省会	正雲寺
	8	打合せ	開催場所、日時 決定 告知
	9	打合せ	出店者募集
	10	打合せ 第4回 いしきマルシェ 反省会	場所未定
	11	打合せ	開催場所、日時 決定 告知
	12	打合せ	出店者募集
2025	1	打合せ 第5回 いしきマルシェ 反省会	場所未定
	2	打合せ	開催場所、日時 決定 告知
	3	打合せ	出店者募集

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出
計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を 参照	活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1 回目は 5 万円、2 回目、3 回目は 1 0 万円			50000
印刷製本費		チラシ（A4）50部1500円×3回 ポスター（A3）20部約3000円×3回	4500 9000
使用料及び 賃借料	打合せ/反省会	コミセン使用料一回1000円×12	12000
	マルシェ	マルシェ施設使用料 一施設10000円×3	30000
	テーブルセット	机10・パイプイス20 ×3 ブースレンタルと休憩所	9000
	簡易テントレン タル	5張×3	15000
支出合計			79500

※ 1 ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。